

オフィス・ホームプリンティング 事業戦略説明会

2022年 11月 17日
セイコーエプソン株式会社



■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与える要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 本説明資料における表示方法

- 年度:断りが無い限り、会計年度を示す

■ オフィス領域、SOHO・ホーム領域の定義（右表）

決算での区分	領域	カテゴリ	機能	A4	A3
オフィス共有 IJP	オフィス領域	オフィス共有 IJP	ハイエンド		I/C  
			ミドルレンジ	I/C 	I/C  大容量インクパック 
		オフィスパーソナル	エントリー	 I/C  大容量インクタンク  大容量インクパック	 I/C  大容量インクタンク
SOHO・ホーム IJP	SOHO・ホーム領域	SOHO	 I/C    大容量インクタンク	 大容量インクタンク	
		ホーム	 I/C   大容量インクタンク 	 I/C  大容量インクタンク 	

■ 社会におけるエプソンの役割

代表取締役社長 小川 恭範

■ プリンティングイノベーションが解決すべき社会課題と事業成長

執行役員 プリンティングソリューションズ事業本部長 吉田 潤吉

■ オフィス・ホームプリンティング事業戦略

執行役員 プリンティングソリューションズ事業本部副事業本部長

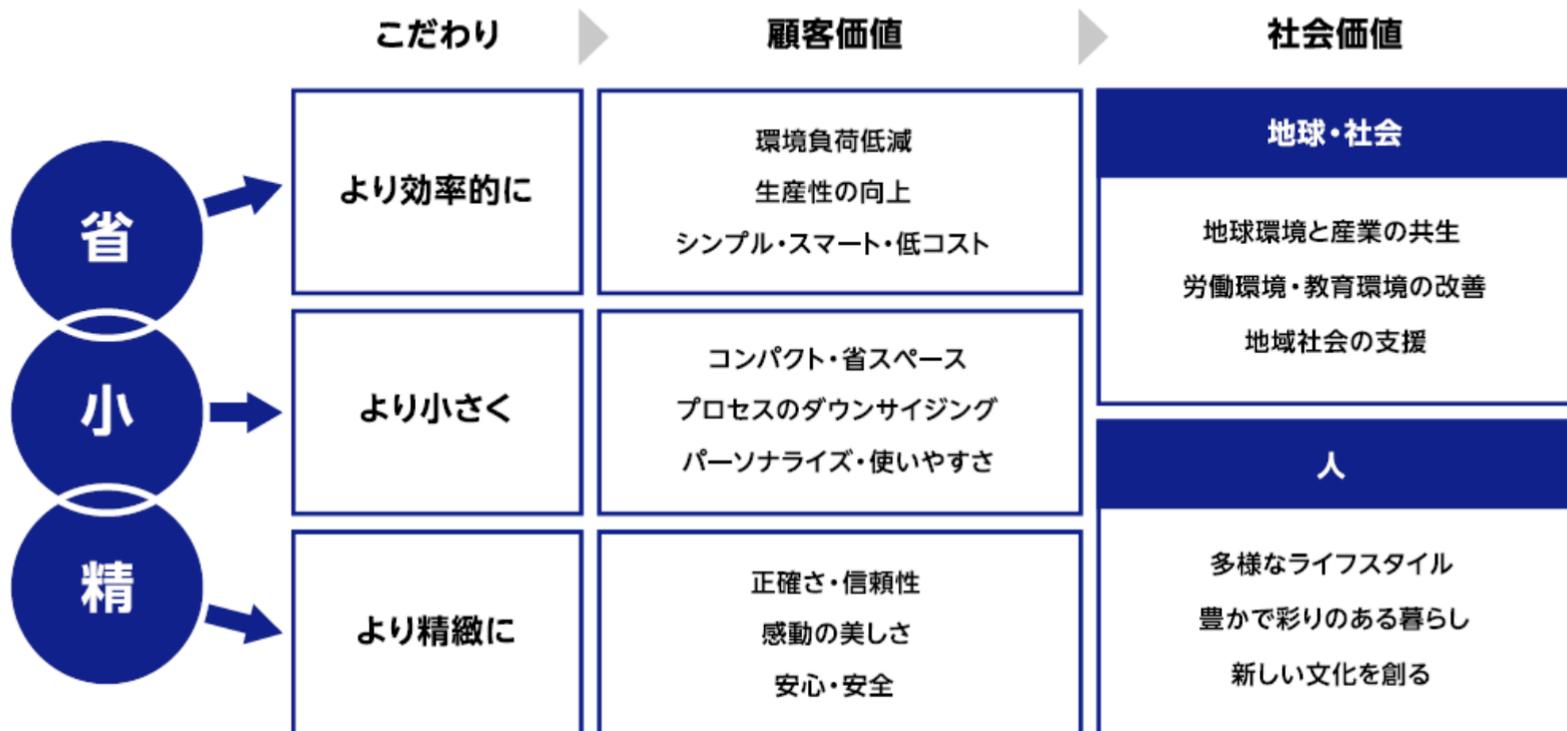
Pオフィス・ホーム事業部長 山田 陽一

社会におけるエプソンの役割

A scenic landscape at dusk or dawn. The sky is a mix of blue and purple. In the background, there are mountains, including a prominent snow-capped peak. A calm lake in the foreground reflects the sky and mountains. A small boat is visible on the water in the lower right.

「省・小・精」から生み出す価値で
人と地球を豊かに彩る

「省・小・精」から生み出す価値 | 「省・小・精」にこだわった製品やサービスが、顧客価値として世界に広がることで、社会価値を生み出します。





環境負荷の低減



労働環境の改善



分散型社会を
つなげる



インフラ・教育・
サービスにおける
質の向上



ライフスタイルの
多様化

- 独自のコア技術をベースに、イノベーションを起こし、社会課題を解決する社会・環境・経済価値を創造し、提供することで持続可能でこころ豊かな社会を実現する



*1 2030年度までにGHG排出量を200万トン以上削減 (2017年度比55%削減)

2023年度までにRE100達成

*2 2024年の特許公開件数ランキング(当社調べ) (2021/1/1~12/31)

*3 2020年度比

*4 売上収益営業利益率

*5 投資資本利益率

EPSON
EXCEED YOUR VISION

プリンティングイノベーションが 解決すべき社会課題と事業成長



■ エプソンが取り組む社会課題とマテリアリティ

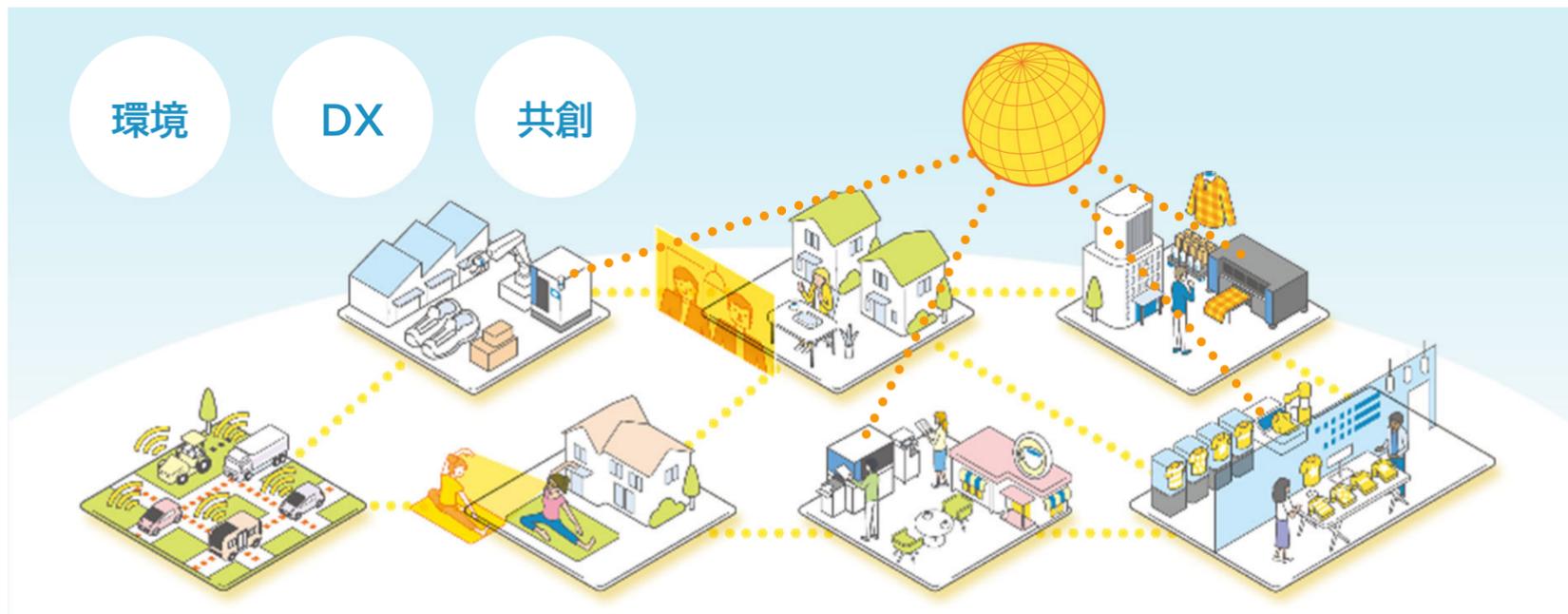
【社会課題】



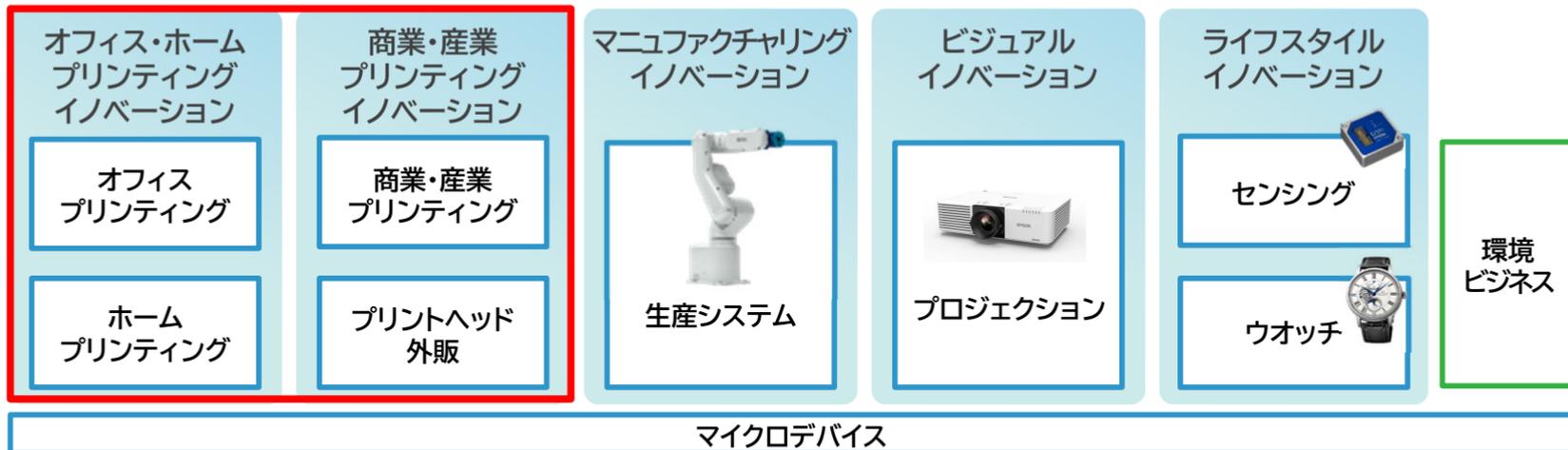
【マテリアリティ】 社会課題解決に向け、取り組む重要テーマ



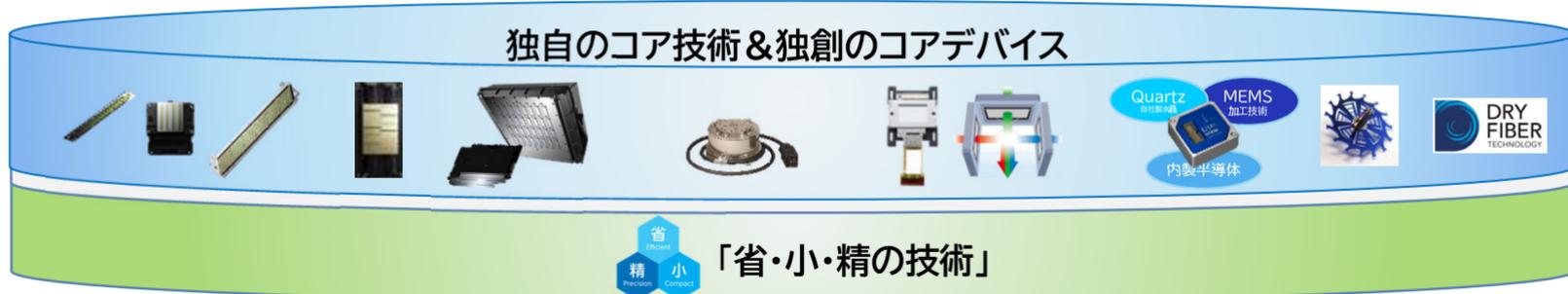
「省・小・精の技術」とデジタル技術で人・モノ・情報がつながる、
持続可能でこころ豊かな社会を共創する



■ 5つのイノベーション領域を設定し、戦略を推進する



独自のコア技術&独創のコアデバイス



オフィス・ホーム プリンティングイノベーション

- インクジェット技術・紙再生技術とオープンなソリューションにより、環境負荷低減・生産性向上を実現し、分散化に対応した印刷の進化を主導する



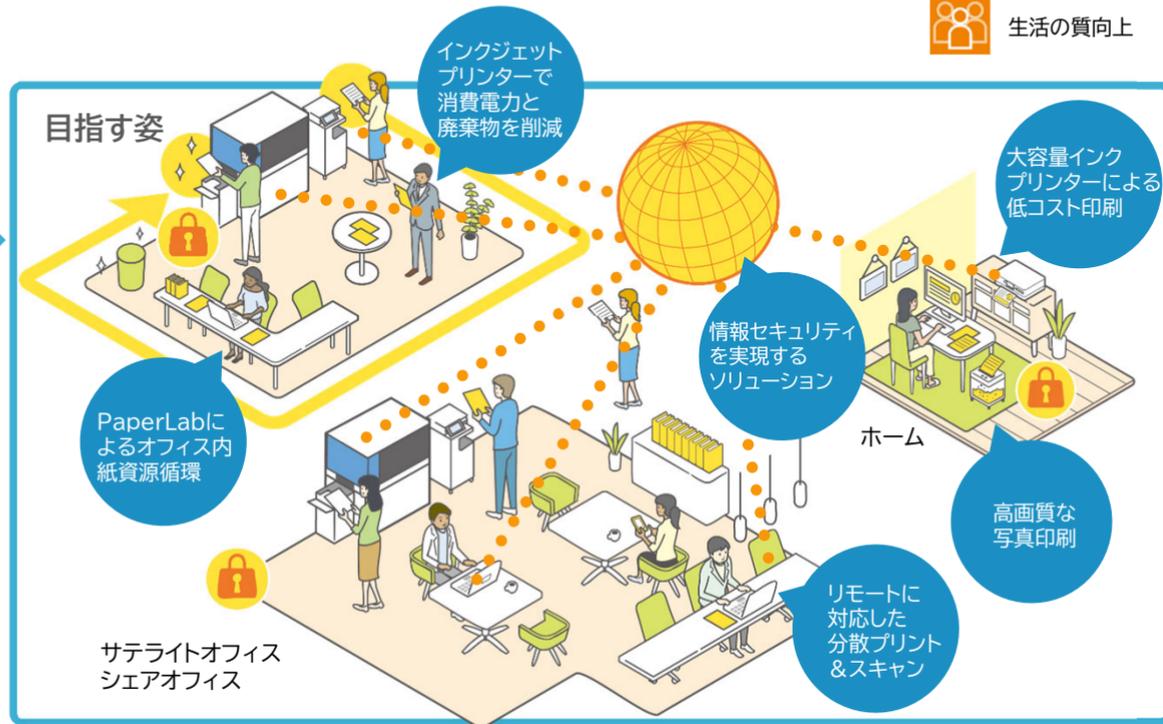
循環型経済の牽引



産業構造の革新



生活の質向上



提供価値

- 生産性向上
- 環境負荷低減
- 印刷の分散化
- 在宅学習の支援
- 印刷コストの低減
- 高画質印刷

商業・産業 プリンティングイノベーション

- インクジェット技術と多様なソリューションにより、印刷のデジタル化を主導し、環境負荷低減・生産性向上を実現する



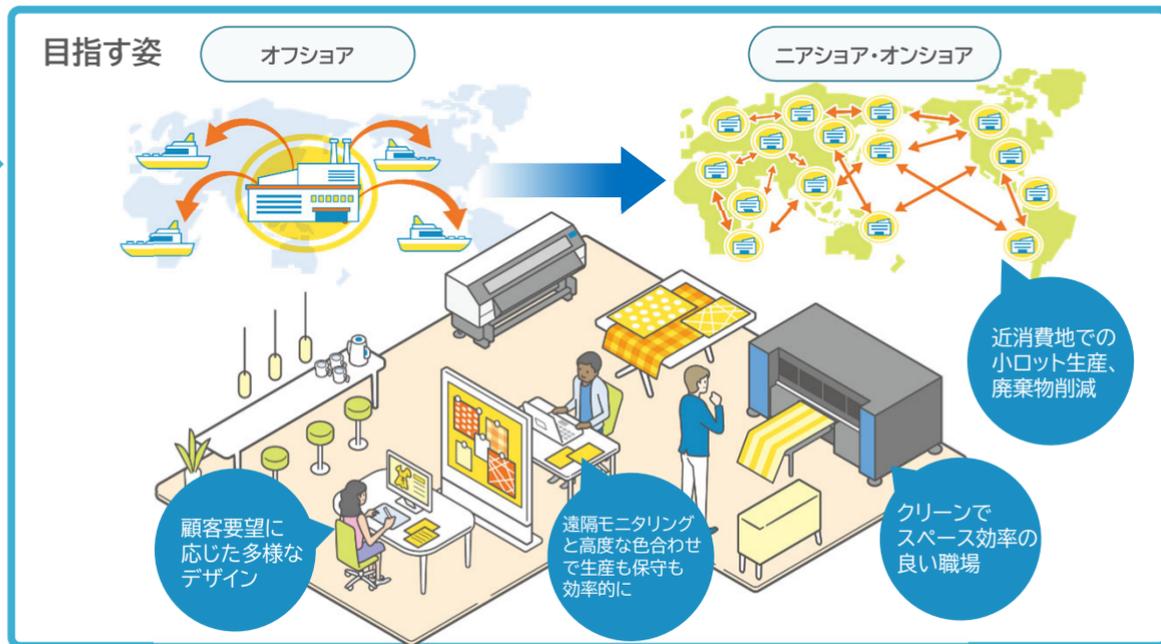
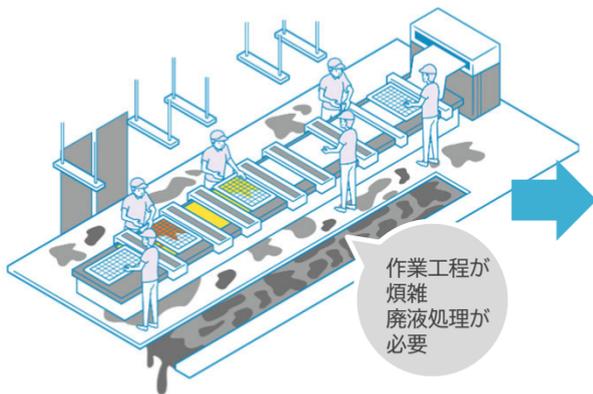
循環型経済の牽引



産業構造の革新



生活の質向上



提供価値

- デジタルならではの表現力
- 小ロット・短納期生産
- 分散生産・近消費地生産
- 廃棄物削減
- 職場環境の改善
- 流通の変化への対応

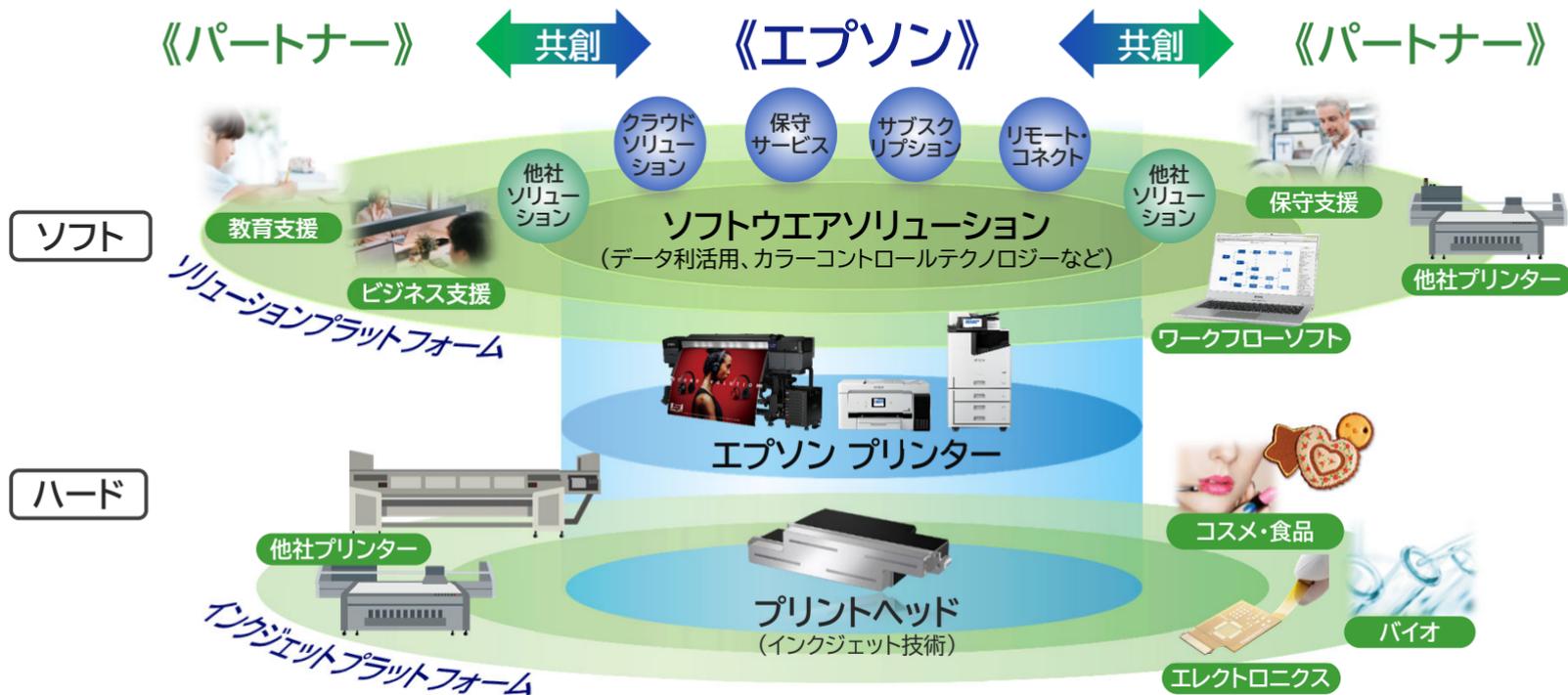
顧客要望に応じた多様なデザイン

遠隔モニタリングと高度な色合わせで生産も保守も効率的に

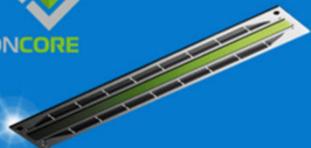
クリーンでスペース効率の良い職場

プリンティングイノベーションのエコシステム

- 独創のインクジェット技術をコアに、ハード・ソフト二つのプラットフォームを構築、パートナーと共に新たな価値を創出・提供し続ける



- 耐久性・スケーラビリティ・インク選択の自由度が高く、どんな機種にも展開可能



「プリントチップ」を基本モジュールとして、ホーム向けプリンターからデジタル捺染機まで多様なヘッド構成をスケーラブルに低コストで実現

オフィス
ホーム



高速
インクジェット
複合機



高速ラベル
プリンター



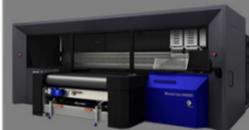
大判
プリンター



インクジェット
デジタル
ラベル印刷機



インクジェット
デジタル
捺染機



ヘッドとインクであらゆるプリントを置き換える

EPSON
EXCEED YOUR VISION

オフィス・ホームプリンティング事業戦略



- サマリー
- 現在の事業の状況
- オフィス印刷における環境負荷低減と利便性向上への取り組み
- 働きかたの多様化等による印刷の分散化への取り組み

- サマリー
- 現在の事業の状況
- オフィス印刷における環境負荷低減と利便性向上への取り組み
- 働きかたの多様化等による印刷の分散化への取り組み

■ オフィス・ホームIJP

- 21年度は、在宅需要の取り込みなどにより約5,000億円の売上収益を達成
- 25年度には、オフィス領域でのラインアップ拡充、SOHO・ホーム領域での大容量インクタンクモデルの伸長で、7,000億円の売上収益をめざす
- COVID-19をきっかけにした、働きかたや学習の多様化に対し、ホーム向けの小型機からオフィス向けの複合機までの多様なラインアップで対応し、印刷需要の取り込みを図る

■ オフィス領域*

*オフィス領域: オフィス共有IJP+オフィスパーソナル (大容量インクタンクやI/Cモデルのビジネス向け機種)

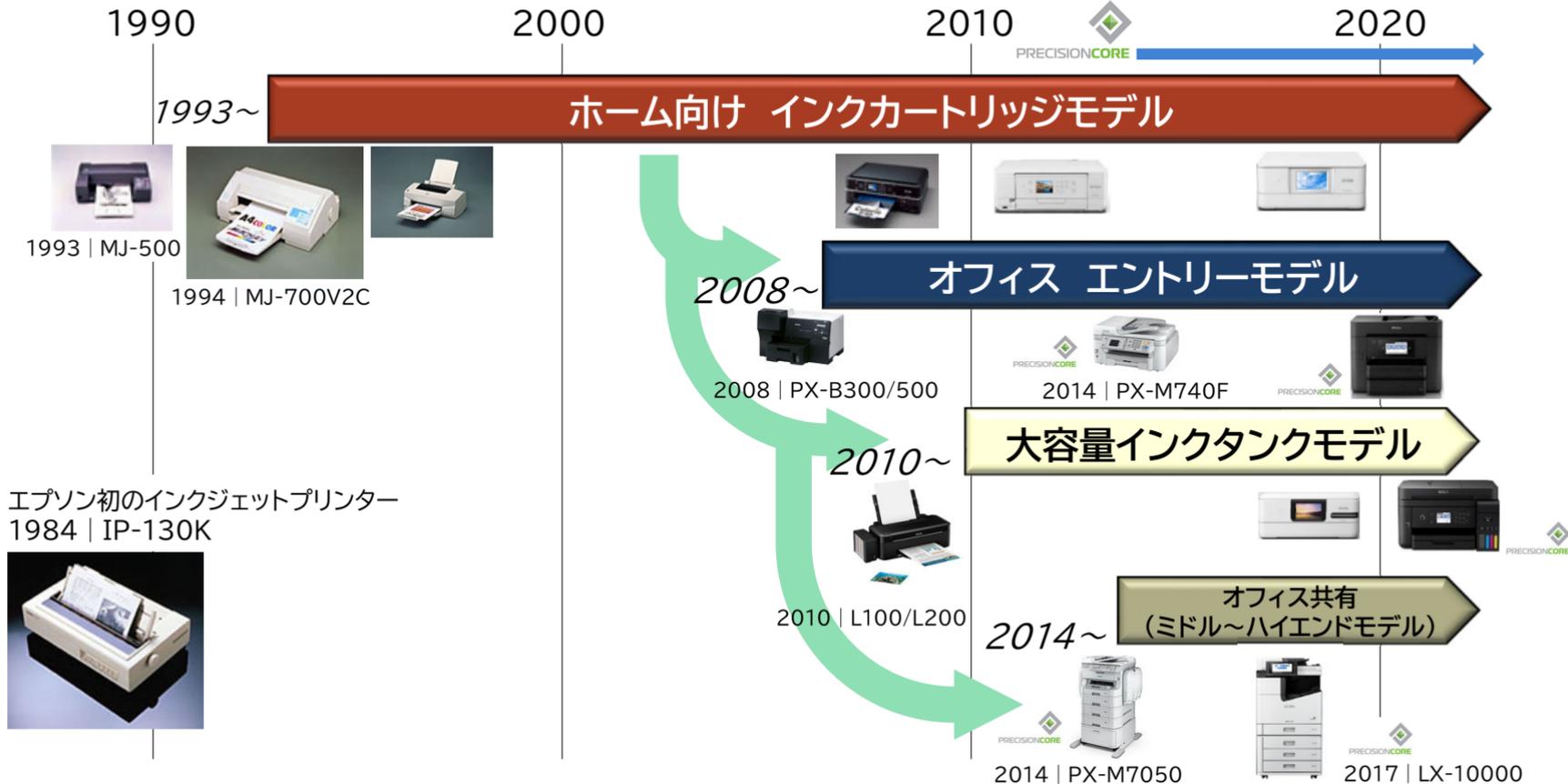
- 17年投入の高速ラインインクジェット複合機により、オフィス、文教などの多くのお客様にリーチできるようになり、21年度も成長を果たすことができた
- ボリュームゾーンである中速帯のラインアップ不在に対し、新規ラインインクジェット複合機を投入し、より多くのお客様にインクジェットの価値をお届けしていく
- 売上目標 25年度2,000億円 (21年度1,200億円)

■ SOHO・ホーム領域

- カートリッジモデルの1台あたりの印刷量は、20年度にCOVID-19による在宅需要で伸長したが、現在はコロナ前の水準まで戻っている。
一方でビジネス用途でも使われる大容量インクタンクモデルの1台当たりの印刷量は、ロックダウン等の影響で20年度は低下、業務の再開とともに21年度は回復
- クラウドサービスであるエプソンコネクトなどを活用し、パートナーとの共創で新たなリカーリングビジネスを創出、中期的な収益基盤の一つとしていく

- サマリー
- **現在の事業の状況**
- オフィス印刷における環境負荷低減と利便性向上への取り組み
- 働きかたの多様化等による印刷の分散化への取り組み

エプソンインクジェットプリンターの歴史

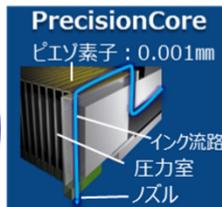
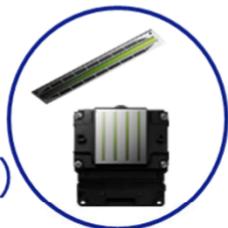


究極のプリント技術を目指して | 技術の進化



より速く
より精密に
よりコンパクトに

第3世代 (2013)

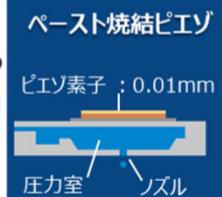


第2世代 (1993)



第1.5世代 (1995)

第1世代 (1984)

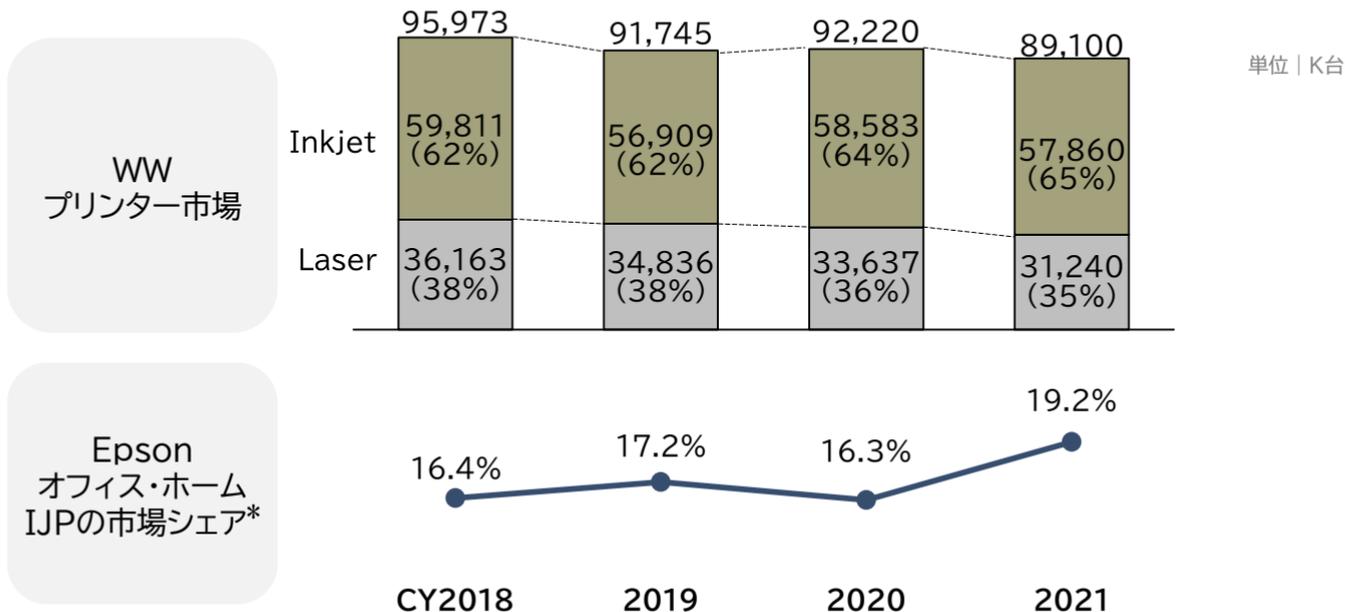


製造技術	ヘッド断面 ノズル解像度	ピエゾ変位量 (比率)
薄膜 + MEMS <small>MEMS: Micro Electro Mechanical Systems</small>	<p>ピエゾ変位 300npi = 0.08mm <small>npi: nozzles per inch</small></p>	2.5
精密機械加工 + MEMS	<p>180npi = 0.14mm</p>	1.5
精密機械加工	<p>120npi = 0.21mm</p>	1

dpi: dots per inch

プリンター市場の動向、およびエプソンシェア(台数)

- 2021年は各社商品の供給制約などにより市場が縮小
- エプソンは大容量インクタンクモデルを中心に販売台数を伸ばしシェア伸長



*オフィス・ホームIJP台数 ÷ WWプリンター市場台数(IJP+レーザー)

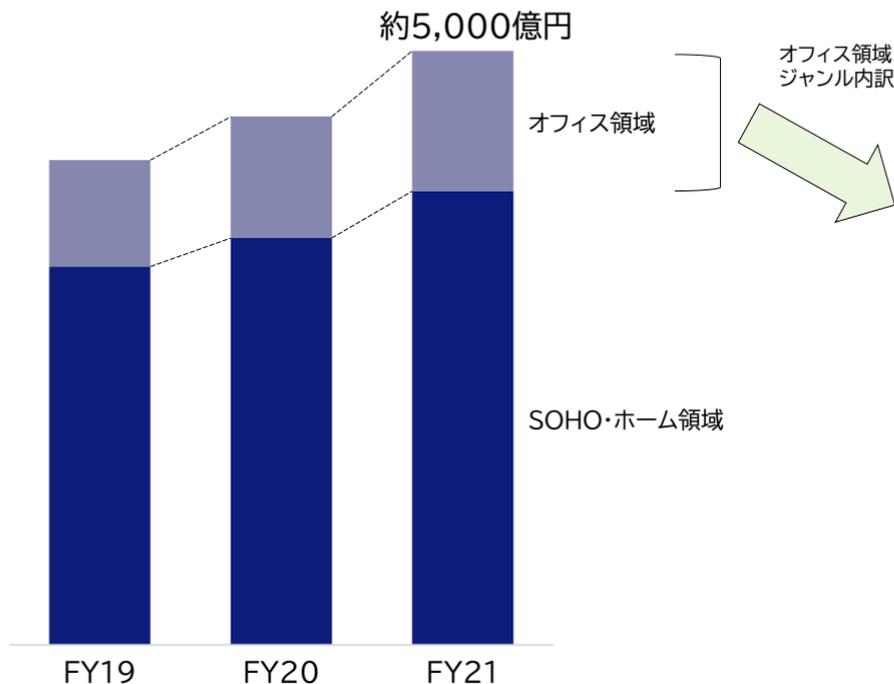
出典

IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2022Q3
Share by Brand, Color Laser 69ppm以下、Mono Laser 90ppm以下
プリンターには複合機を含む。本資料からの転載を禁止します

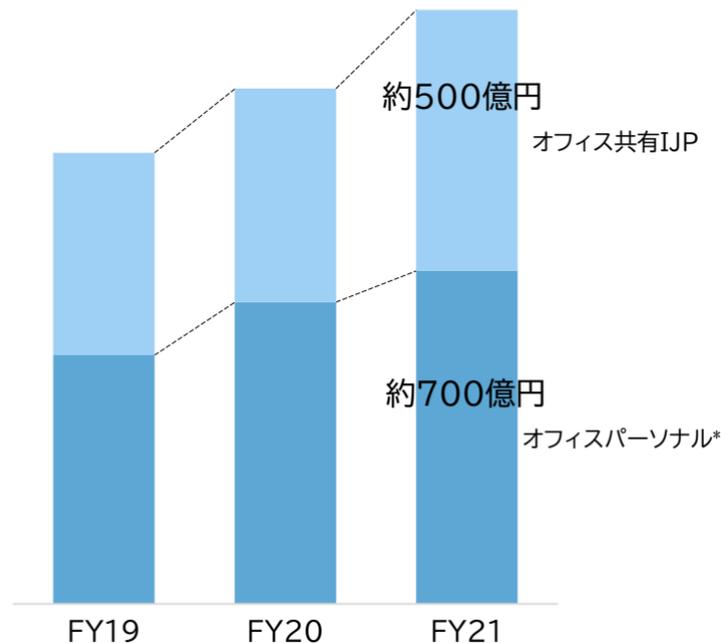
オフィス・ホームIJPの売上推移

■ オフィス領域、SOHO・ホーム領域ともに売り上げは着実に伸長

オフィス・ホームIJP



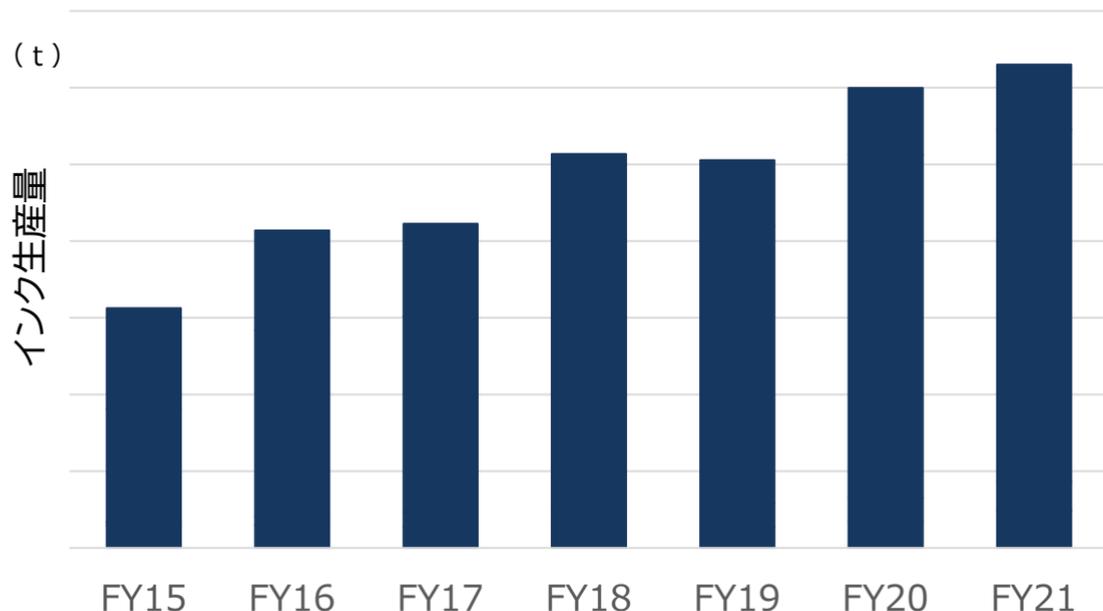
オフィス領域



*オフィスパーソナル:大容量インクタンクやI/Cモデルのビジネス向け機種

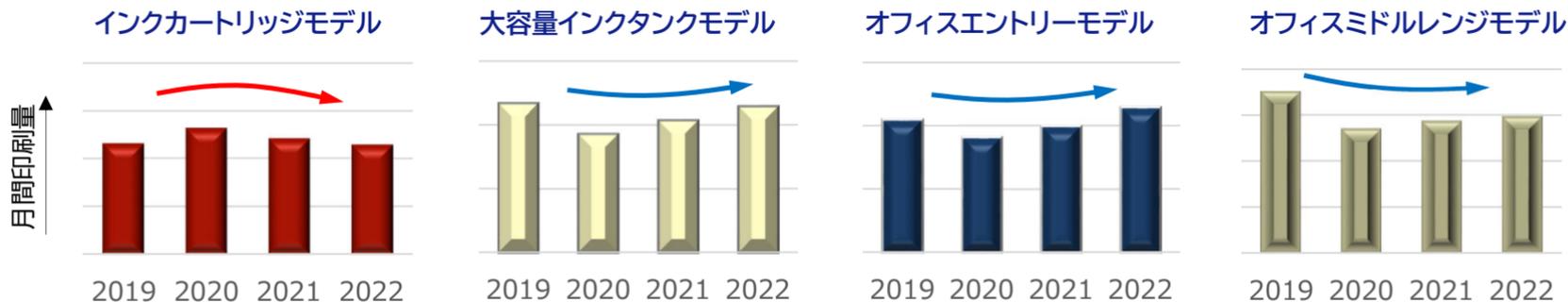
オフィス・ホームIJPのインク生産量の推移

- COVID-19の影響下、本体供給制限下においても、大容量インクタンクモデル、オフィスモデル中心にインク生産量は着実に伸長
- 特に大容量インクタンクモデルは低印刷コストにより多様なニーズを取り込む



プリンター1台あたりの印刷量

- カートリッジモデル：
在宅需要の落ち着きによりほぼCOVID-19前の水準に低下
- 大容量インクタンクモデル、オフィスエントリーモデル：
FY20以降回復傾向であり、COVID-19前の水準に戻りつつある
- オフィスマドルレンジモデル：
月間印刷量は回復傾向だが、COVID-19前の水準までは回復していない



*各モデルの機種例は47ページに記載
*縦軸のレンジはグラフにより異なる

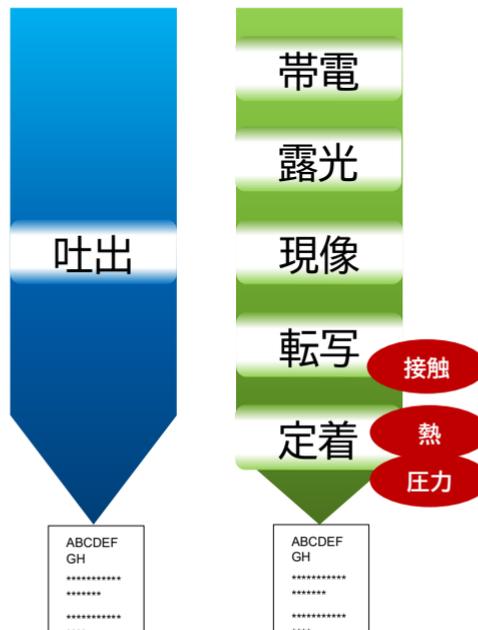
- サマリー
- 現在の事業の状況
- オフィス印刷における環境負荷低減と利便性向上への取り組み
- 働きかたの多様化等による印刷の分散化への取り組み

■ インクジェットは熱を使わないシンプルなプロセス

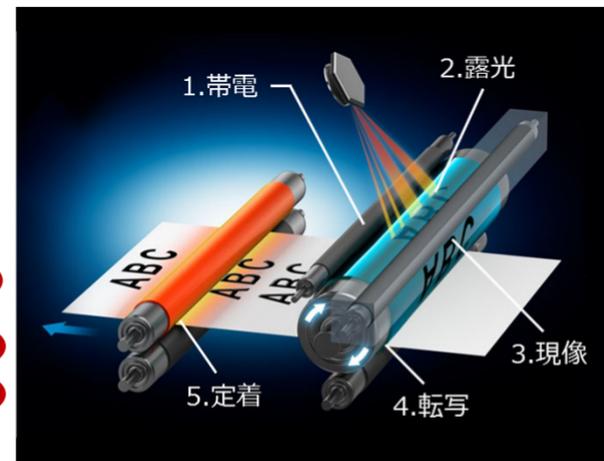
エプソン インクジェットプリンター



印刷プロセス



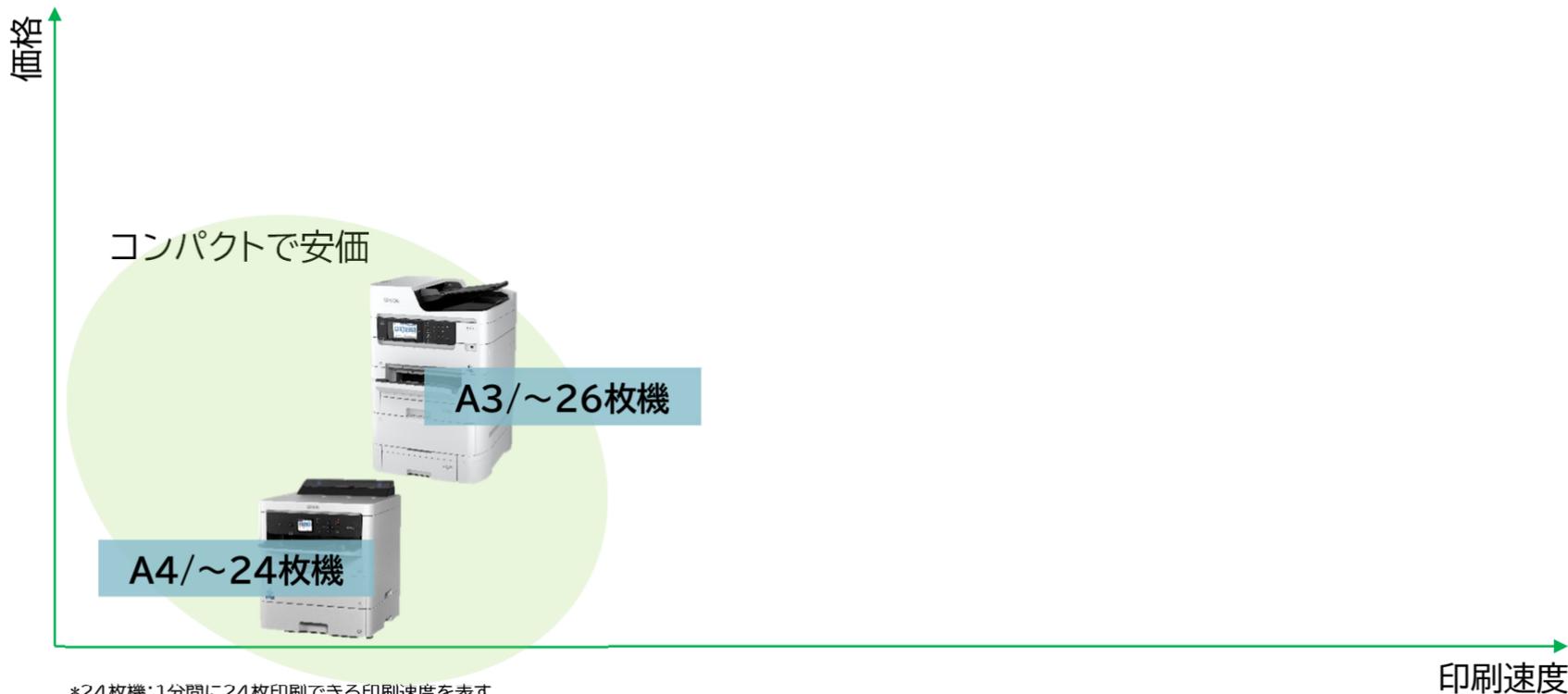
レーザープリンター



■ インクジェットは熱を使わないシンプルなプロセス



- ~2013 限られたお客様にしかIJPの価値を届けられていない、販売チャネルも限定的



*24枚機:1分間に24枚印刷できる印刷速度を表す

- 2017 LXシリーズ上市、WWでの販売チャネル開拓本格化

価格

コンパクトで安価



A3/～26枚機

A4/～24枚機



高速印刷



A3/60～100枚機

印刷速度

イタリア | 病院

- 40か所以上の拠点を有する大手病院、環境意識の高いお客様
- エプソンのリモート監視ツール、デバイス管理ツールと、お客様がすでにお使いのユーザー管理システム、リセラーが有する課金システムと連携し、ハイエンド機からエントリー機まで、すべての機器を一括管理できる環境を構築、機器管理の手間を大幅に削減



オランダ | 会計事務所

- オランダ全域に40か所の事務所をもつ会計事務所
- LIJ高速印刷による印刷待ち時間の解消、消耗品交換の手間削減、消費電力とCO₂排出量の削減を訴求し獲得
- エプソンのリモート監視ツール・課金システムを導入



- 学校や病院などでIJPの環境性能、利便性の高さを活かして獲得した事例が増加
- 高標高地、電力事情が不安定な地域や場所などサービスが十分にできない地域での案件事例も多い

インド | 小学校

- ヒマラヤ山脈の麓にある学校
- 不安定な電力事情で停電が多いとともに、高山地域で冬はサービスを受けることが困難
- インク大容量、定期交換レスでストレスフリーであること、UPS(無停電電源装置)での稼働ができることから案件獲得



日本 | 病院

- 毎年、台風による影響を大きく受ける地域
- 万が一の停電時、印刷時の電力で医療が影響を受けることは許されない
- 診察室で患者を待たせないことも重要
- 災害時のBCP対策、FPOT(First Print Out Time)性能により案件獲得

価格

コンパクトで安価



A3/～26枚機

A4/～24枚機



高速印刷



A3/60～100枚機

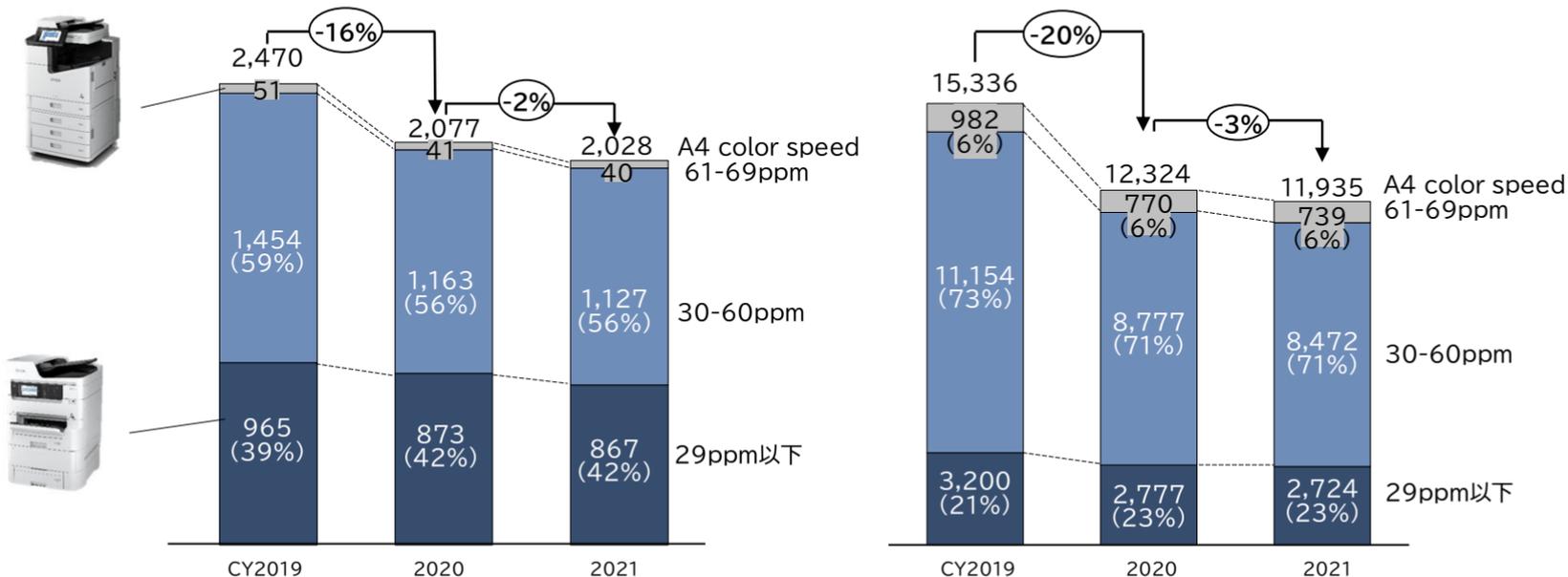
印刷速度

A3カラーレーザープリンター本体の市場サイズ推移

- エプソンにはボリュームゾーンである中速帯にラインアップがなかった

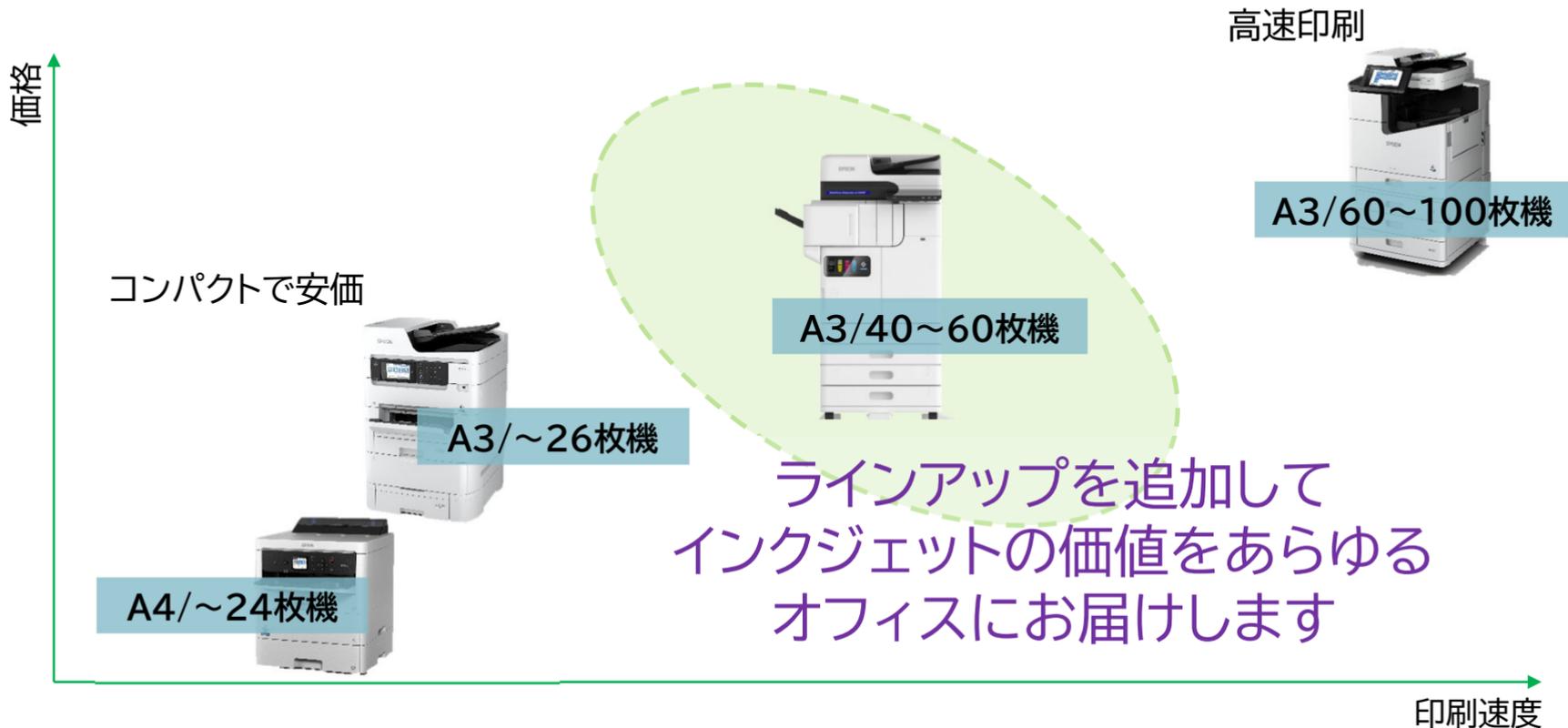
WW A3カラーLP市場 本体台数推移(K台)

WW A3カラーLP市場 本体金額推移(US\$M)



出典

市場全体: IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2022Q3
複合機を含む。本資料からの転載を禁止します。



新製品 LMシリーズ

- ラインアップ | A3 60/50/40ppm
- 既存コピアを置き換え可能なフットプリントを実現
(現行LXシリーズに対し設置面積32%ダウン)
- フィニッシャー接続時、現行LXシリーズで必要となっている中間ユニットを削減、
インナーフィニッシャーも用意
- リフィル対応容易な新構造カートリッジを搭載



デュプロ社との業務提携(日本)

- デュプログループの幅広い販売・サービス網と、MFP販売に関する知見を活かしたオフィス/文教/商業領域での商品の拡販加速
- エプソン製品とデュプロ製品を組み合わせた新たな商品、サービスの創出

LXカスタマイズモデル



Duplo

powered by EPSON

コピーディーラー E社(北米)

- E社はIJ技術の特長であるストレスフリーに着眼し、当社A4/A3 IJ MFP機を採用
- エプソンの遠隔監視機能などを用い、「非訪問解決」や「訪問頻度の削減」に取り組み、サービスコストを抑えビジネス(売上/拠点数)を拡大中
- 新LMシリーズも先行して披露、共同してIJPの価値をお客さまにお届け

- IJPの技術や価値を解説したValue BookをWWの代理店へ提供
- エプソンIJPの提供する価値と、それを実現するための技術を知っていただき、IJPに対する不安の払拭と販売力の強化につなげる



PrecisionCoreの優位性

高精度なノズル形状～高画質の実現
MEMS(シリコンエタング)による、真円かつストレートなノズル形状

ノズル形状加工

ノズル断面

ノズル断面

φ0.025mm

高精度加工、ナードキエタングの形状加工が得意で、真円かつストレートなノズル形状を実現できる。

PrecisionCoreノズル形状MEMS加工

ノズル断面

ノズル断面

φ0.02mm

PrecisionCoreノズル形状は真円かつ直形状で、吐出高孔、壁の傾斜に優れ、噴射量も安定する。

特徴

- 加工精度が高く、心径が出やすい
- 吐出高孔が、真円かつ直形状である
- 加工済みによるノズル形状の歪みや、駆動液残留のリスク軽減が期待できる
- 真円かつ直形状
- 加工済みによる加工、駆動液の残留が少なくなる
- 一部の高機能型でも、吐出高孔が大きい

特徴

- 加工精度が高く、心径が出やすい
- エタングによる心径のばらつき、噴射量も心径のばらつきに依存する
- 半導体プロセスで、高精度に加工できるため、高機能型でも、吐出高孔が大きい

概要

EPSON
EXCEED YOUR VISION

オフィス領域の価値訴求の取り組み

■ Heat-Free Technology コミュニケーションを各地域で展開

<ヨーロッパ・中東地域>



Μεταβείτε σε τεχνολογίες χωρίς θερμότητα, για μείωση της κατανάλωσης ενέργειας

Η Γενεακή μας τεχνολογία προσφέρει τη δυνατότητα να αποθηκεύσει τα δεδομένα εκτύπωσης σε μία μνήμη με πολύ μικρότερο κόστος ενέργειας από οποιαδήποτε άλλη τεχνολογία.

Στην Epson, αποζητούμε από όλους να βοηθήσει με την υγιεινή επικοινωνία στην εργασία. Μπορεί να επιφέρει στην πρόταση αυτή. Διαθέτουμε 6 χρόνια της εμπειρίας μας στην έκδοση εκτύπωσης, καθώς και στην επένδυση στην τεχνολογία, έτσι ώστε να αποκτήσουμε, στην εποχή μας, ένα προϊόν που είναι υγιεινό.

Σε, ένα κόσμο που οδηγεί στην υγιεινή επικοινωνία, βοηθήστε να μην είστε από εκείνους που βοηθήστε χωρίς διακρίσεις στην πρόταση.



<Ασία περιοχή>

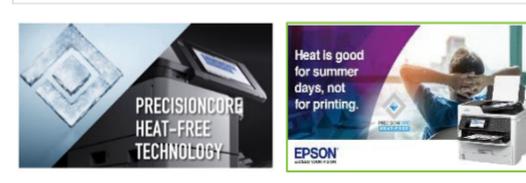


Heat-Free 冷印技术的优势

히트프리 기술의 장점



<北南美地域>



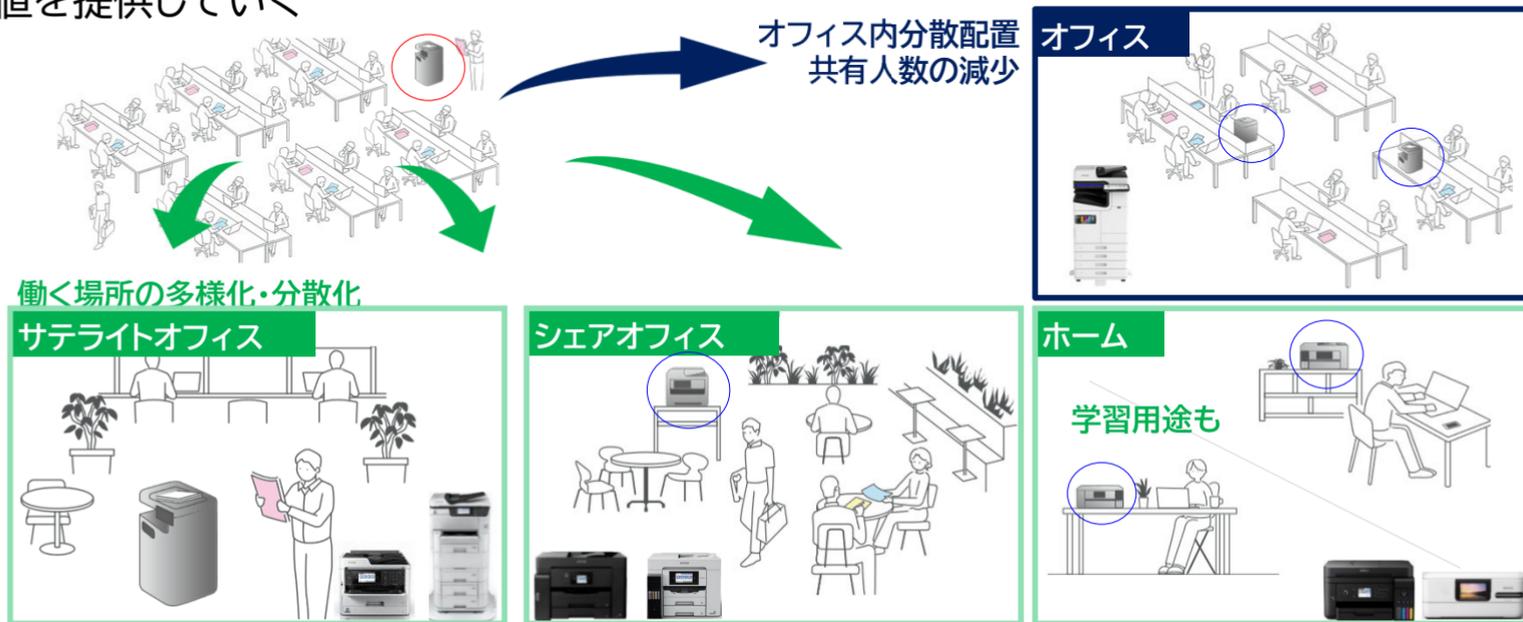
- エプソンは開発したプラットフォームを活かして、さらにオフィス向けのラインアップを追加、より多くのお客様にインクジェットの価値を届けていく
- また、オフィス領域だけでなく、軽印刷領域まで、幅広い分野にも挑戦



- サマリー
- 現在の事業の状況
- オフィス印刷における環境負荷低減と利便性向上への取り組み
- **働きかたの多様化等による印刷の分散化への取り組み**

COVID-19をきっかけにした印刷の変化とエプソンの対応

- 働きかたの変化、多様化により、オフィス外への印刷の分散化が進行。また、オフィス内においても印刷機のダウンサイジングが進行
- 学校閉鎖などで学習環境も変化、遠隔による在宅学習用途の印刷も増加
- エプソンは、豊富なラインアップで、働く場所、学ぶ場所のどこでも、簡単、安心して印刷できる価値を提供していく



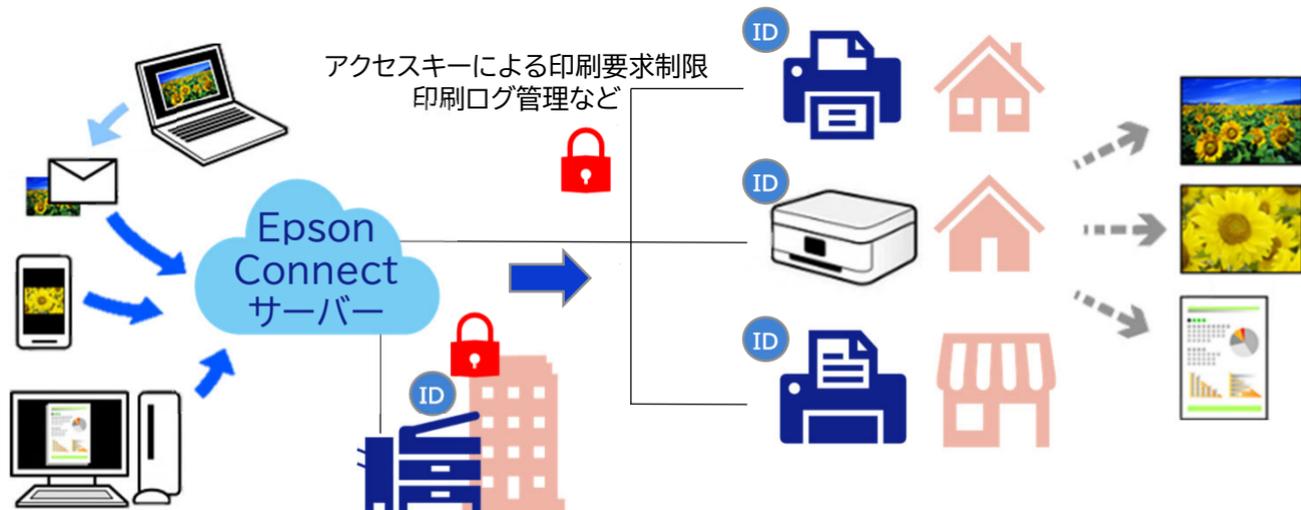
印刷の分散化に対応するエプソンのラインアップ

- ベースとなる機構部品をプラットフォーム化して効率よく開発
- 用途に応じたインクのバリエーション(顔料/染料)、印刷量に応じたインクの提供方法(カートリッジ、ボトル、大容量パック)を選べるように多品種展開

(参考) 決算での区分	領域	カテゴリ	機能	A4	A3
オフィス 共有 IJP	オフィス 領域	オフィス 共有 IJP	ハイエンド		I/C  
			ミドル レンジ	I/C 	I/C  大容量 インクパック 
		オフィス パーソナル	エントリー	 I/C  大容量インクタンク  大容量インクパック	 I/C  大容量インクタンク
SOHO・ ホーム IJP	SOHO・ ホーム 領域	SOHO		 I/C  大容量インクタンク 	 大容量インクタンク
		ホーム		 I/C  大容量インクタンク 	 I/C  大容量インクタンク

生活に不可欠な社会インフラへ

- Epson Connectを使えば、PCやスマホから、いつでも、どこでも、簡単に、Epson IDを持ったプリンターに印刷可能
- Epson Connectは2012年より展開、基本サービスは無償で提供。WWで利用者は増加中



Via-at様との連携による印刷機会の創出

Epson
Connect

- 街のプリントスポット(ホテル、カフェ、コワーキングスペース)にプリンターを設置、Epson Connectを使った印刷サービスを開始
- 小型の機器を生かし、メンテナンスなどのストレスフリーを実現
- ソフトウェアやビジネスモデルについて改良を加えながら印刷機会の獲得を狙う

Via-at様ホームページ



教育・塾 | スタディラボ様との連携

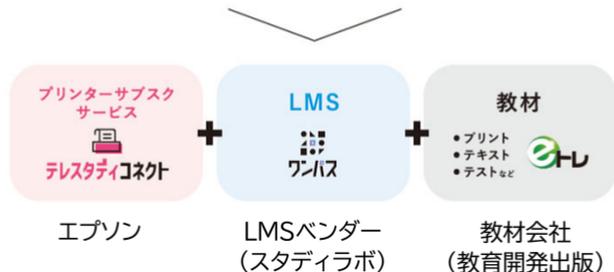
Epson
Connect

- 塾からの家庭への教材印刷を実現する統合サービス”Study One”を、LMS*ベンダー様、教材ベンダー様との連携で投入
- Epson Connectの機能を用い、スキャン時の学習履歴のデータ化を実現

*LMS: 学習管理システム

教育機関向けプリンティングソリューションサービス

StudyOne



台湾 | LINEプリントによる印刷需要創出



- 在宅勤務、在宅学習のプリント需要を掘り起こすためのプロモーションを展開
- 利用ユーザー年齢層、印刷時間帯から子供の在宅学習向けの印刷の増加を確認

在宅勤務・在宅学習のプロモーション例

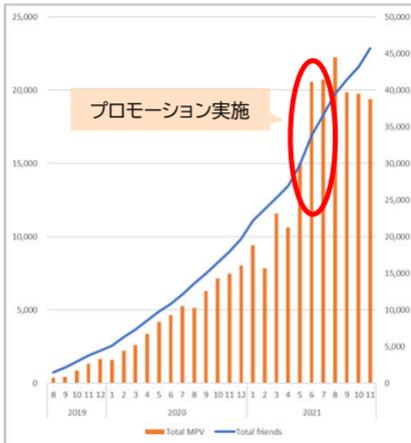
ポータルサイト、大手ECサイトへの掲載



インフルエンサーを活用して記事投稿



累計お友だち数(青)、月間PV(橙)の推移



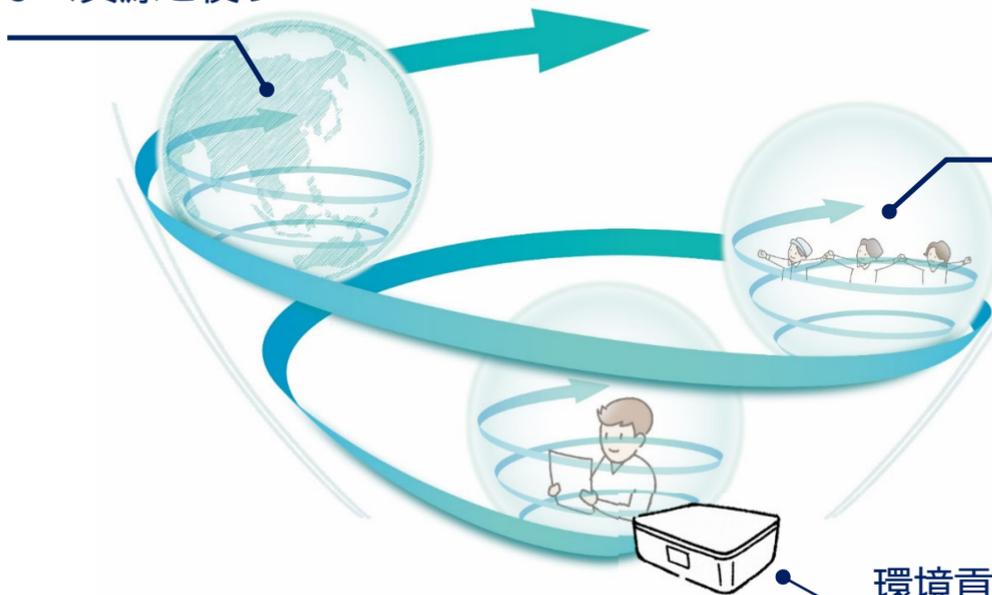
欧州 | KUARIO様アプリ連携による公衆印刷サービス

- 図書館や小売店の店内キオスク印刷サービス
- 認証、支払、印刷管理を包括するKUARIOアプリと連携
- 遠隔監視システムを用いて保守効率化に貢献



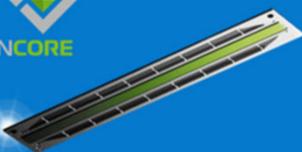
つながることで、
回収・再利用を実現し
よりよく資源を使う

お客様と One to One でつながることで、ものづくりにかかわるすべての資源を掌に載せ、回収・長期利用・再使用・再利用による地上資源の循環に取り組んでいく



つながることを通じ、長期利用を促し、顧客理解を踏まえたよりよいサービスの提供によって、リカーリングビジネスを拡大する

環境貢献と利便性向上を実現する強い商品



エプソンは、開発した技術をあらゆるジャンルに
展開、活用し、印刷の革新を進めてまいります

オフィス
ホーム



高速
インクジェット
複合機



高速ラベル
プリンター



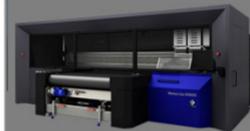
大判
プリンター



インクジェット
デジタル
ラベル印刷機



インクジェット
デジタル
捺染機



「あらゆる印刷にIJPの価値を」

EPSON
EXCEED YOUR VISION

IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, 高速ラインインクジェット複合機
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
オフィス共有IJP	商品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
LXシリーズ、LMシリーズ	LIJの商品シリーズ名称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
MFP	Multi Function Printer プリンター複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
Epson Connect	エプソンの商品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
UPS	Uninterruptible Power Supply 無停電電源装置
LMS	Learning Management System 学習管理システム
FPOT	First Print Out Time 印刷指示から最初の印刷が排出されるまでのプリント時間